

3 カ月統計報告書

1999 年 5 月

ウルグアイ工業会議所経済顧問事務所 年度：4 第13号

ウルグアイ工業会議所

3 カ月統計報告書

1999 年 5 月

ウルグアイ工業会議所

〒11100 モンテビデオ市リベルタドル・ Brig. Gral. ラバジェハ通り 1672 番

電話：(598-2) 901 50 00-902 34 02

ファクス：(598-2) 902 25 67

私書箱：440

インターネット：<http://www.ciu.com.uy>

Eメール：ciu@ciu.com.uy

ウルグアイ工業会議所

役員

会長： グァルベルト・ロッコ
副会長： ネルソン・ベニーノ
書記： ワシントン・ブルギ
書記代理： アンドレス・ゴンサレス・ランディアラ
会計： ワルター・ロドリゲス
会計代理： モイセス・ママン

総支配人： ロベルト・ビジャミル

経済顧問： アンドレス・ユング

経済顧問事務所：

Cr. セバスティアン・ペレス
An. Ec. バージニア・キホーテ
セシリア・プロッティエル
書記ヌリア・フベ

経済顧問事務所

電話： (598-2) 902 34 02-901 50 00 内線 142

ファクス： (598-2) 902 34 02 内線 232

Eメール： dee@ciu.com.uy

状況分析.....	6
アルゼンティン.....	
ブラジル.....	
ウルグアイ.....	
1 生産、雇用、販売.....	
1.1 ウルグアイ工業会議所の月間産業調査.....	
1.1.1 工業部門別の売上げと就労者の推移.....	
1.1.2 企業規模別の売上げと就労者の推移.....	
1.1.3 輸出割合別の売上げと就労者の推移.....	
1.2 生産、雇用、売上げ.....	
1.2.1 ウルグアイ、国内総生産と国内工業総生産.....	
1.2.2 ウルグアイ、工業における物量指数の推移.....	16
1.2.3 ウルグアイ、工業における物量指数の変動.....	18
1.2.4 ウルグアイ、工業における労働時間指数の変動.....	19
1.2.5 ウルグアイ、工業における就労者指数の変動.....	20
1.2.6 ウルグアイ、工業における就労数の推移.....	21
1.2.7 ウルグアイ、1998年度の企業部門と規模別の売上げ.....	22
1.2.8 ウルグアイ、1998年度の企業部門と規模別の売上げの変動.....	23
1.2.9 パラグアイ、失業保険の権利を有する受益者.....	
2 貿易.....	
2.1 南米南部共同市場、国または地域別の差引残高.....	
2.2 南米南部共同市場、1998年度のラテンアメリカ統合連合への輸出.....	
2.3 ブラジル、国または地域別の差引残高.....	
2.4 アルゼンティン、国または地域別の差引残高.....	
2.5 ウルグアイ、経済ブロック別の貿易収支.....	
2.6 ウルグアイ、加工度別の輸出.....	
2.7 ウルグアイ、経済的用途別の輸入.....	
2.8 ウルグアイ、ウルグアイ工業会議所発行の原産地証明書.....	24
3 投資.....	
3.1 ウルグアイ、公表された国家プロジェクト.....	
3.2 ウルグアイ、公表された国家プロジェクト.....	
3.3 ウルグアイ、公表された国家プロジェクト.....	

3.4	ウルグアイ、工業部門別また財産の種類別の総固定資本形成	
4	貸付	
4.1	ウルグアイ、民間部門への民間銀行の貸付総額	
4.2	ウルグアイ、民間部門への BROU の貸付総額	
4.3	ウルグアイ、地方金融市場における工業部門の負債	
4.4	ウルグアイ、工業部門別の民間銀行の貸付総額	
4.5	ウルグアイ、通貨別の民間部門への民間銀行の貸付総額	
	国内産業への BROU の貸付	
5	価格と競争力の指針となるもの	
5.1	ウルグアイ、実質実効為替レート	
5.2	ウルグアイ、価格の比較	
5.3	ウルグアイ、電力価格の比較	
6	事例紹介	25
	これまでに公表された事例	26
	ウルグアイのプラスチック部門	27
6.1	ラテンアメリカ、プラスチック工業のデータ	30
6.2	ラテンアメリカ、プラスチック原料	
6.3	ウルグアイ、プラスチック工業の総生産額	
6.4	ウルグアイ、プラスチック工業における VBP と VAB の推移	
6.5	ウルグアイ、プラスチック工業の活動レベルの推移	
6.6	ウルグアイ、プラスチック工業の総供給と総需要	
6.7	ウルグアイ、プラスチック工業の行き先別の輸出	
6.8	ウルグアイ、プラスチック製品の輸出	
6.9	ウルグアイ、プラスチック工業の原産地別の輸入	
6.10	ウルグアイ、プラスチック製品の輸入	
6.11	ウルグアイ、プラスチック工業における投資の推移	
6.12	ウルグアイ、プラスチック工業における労働力と報酬の推移	
6.13	ウルグアイ、プラスチック工業のコスト構造	
6.14	ウルグアイ、プラスチック工業における主要価格の推移	

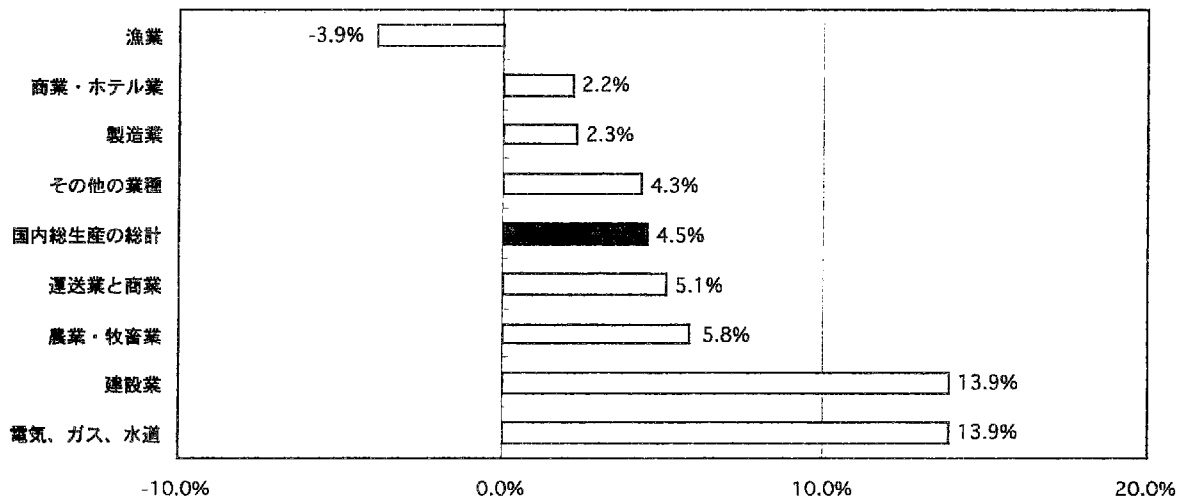
狀況分析

ウルグアイ

1. 工業生産、売上げ、投資

漁業を除く他の産業と同じく、製造業は 1998 年度の活動レベルにおいて良好に推移した。しかしその成長は経済の全体的な成長を下回るものであった。国内総生産の総計が 4.5%伸びたのに対し、**国内工業総生産**は 2.3%増にとどまったのである（この場合、ANCAP の石油精製所を含む）。その額は前者が 208 億 3100 万ドル、後者が 37 億ドルに上る。

1998 年度の国内総生産の成長率



1998 年度の工業レベルでの結果は 1-3 月期の活動が示した飛躍的な成長 (10.7%) によって大きな伸びを示した。続く 4-6 月期に活動は縮小 (-3.9%) し、残りの 7-9 月、10-12 月期の成長も小さなものにとどまったが (7-9 月期が 3.1%、10-12 月期が 0.7%)、先の伸びが帳消しとなるほどのものではなかった。1999 年度の国内総生産の総計は経済研究所の見積もりによれば、主に輸出の減少によって 2% から 3% の減少が見込まれている。

国立統計研究所が計算した製造業の 1998 年度の物量指数は ANCAP の石油精製所を計算から除外すれば 2.4%、また計算に含めると 5.5% 増大した。最も大きく成長した部門は部門 38 (金属、機械・設備) であり、32.1% の生産増を示した。これに 10.8% 増の部門 34 (紙と印刷)、4.3% 増の部門 37 (基本金属)、3.0% 増の部門 31 (飲食品、タバコ) が続く。部門 35 (化学) は特殊なケースであり、石油を含むと 12.0% の生産増となり、除外すれば -0.7% の減少となる。生産減となった部門は部門 36 (非金属性鉱物) で -2.8% の減少、また縮小幅が最も大きかったのは部門 32 (繊維、衣料、革製品) で -15.3%

を記録した。

特に金属、機械・設備関連の製造業は自動車の生産増が引き金となって成長した。また飲食品、タバコ産業での生産の伸びは乳製品、海産物、その他様々な食品とタバコの地域的な需要増に対する供給の増大によるものであった。大部分の工業部門で生産の増大に伴い海外での売上げが大幅に増えている。その例としてあげられる運送資材とタバコ部門では、海外での売上げは前者が 116.1%、後者が 112.2%増となった。

一方、繊維、衣料、革製品部門に見られる生産減は海外での需要低下が響いており、主に繊維産業と靴産業が打撃を受け、前者で 19.7%、後者で 55.3%の減少を記録した。

工業製品の売上げはウルグアイ工業会議所が行った月間産業調査の結果によると、1998 年度は売上げの微少な伸び (0.7%) を記録した。3 カ月ごとの売上げ状況を見ると、1-3 月期は 5.1%の増加、4-6 月期は 0.7%の増加、7-9 月期は 1.1%の増加、そして 10-12 月期は 3.1%の減少であった。この結果は売上げの明かな減少傾向を示し、販売部門が後退期に入ったことを意味している。このような流れを引き継ぐ形で 1999 年度の 1-3 月期のデータは同じく減少傾向を示し、12%以上の生産減を記録した。

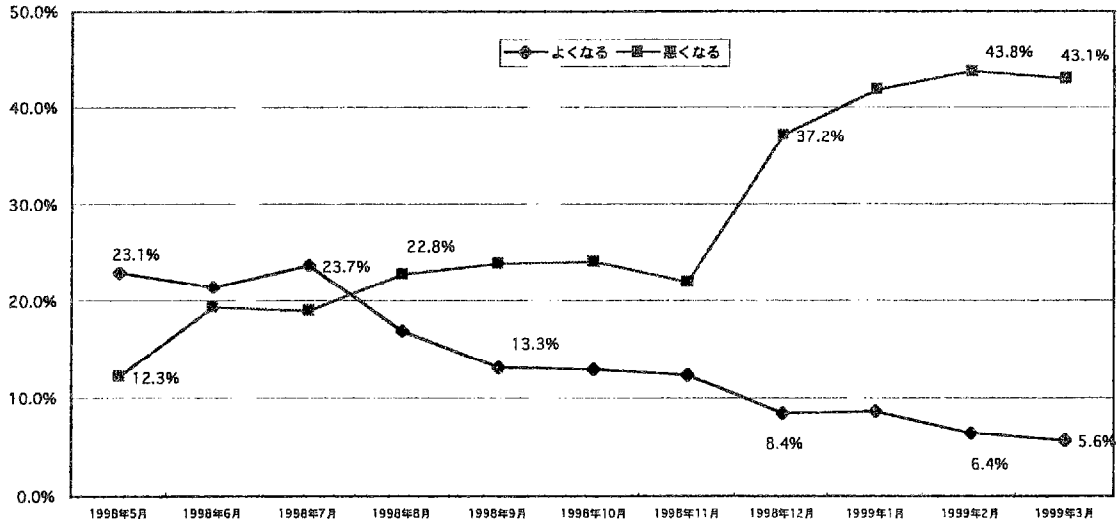
工業部門別の情報を分析すると、1998 年度で売上げの最も大きな伸びが記録されたのは部門 38 (金属、機械・設備) であり、生産が 14.9%増大した。逆に売上げの減少が最も大きかったのは部門 32 (繊維、衣料、皮製品) であり、15.3%も落ち込んだ。1999 年度の 1-3 月期を見ると、すべての工業部門で売上げの減少が記録されたが、これは調査が開始されて今日まで記録されたことがない状況である。

企業規模別の売上げに関して、1998 年度は企業の規模と売上げの動向に明かな相関関係が見られた。つまり頂点に立つ大企業は販売量を伸ばし、底辺の小企業では 1/4 以上も減少した。この傾向は 1999 年の 1-3 月期には見られず、大企業でも売上げの減少が記録された。

最後に、売上げ全体に占める輸出の割合別に販売量を見てみると、1998 年度に高い成長率を記録したのは国内市場に従事する企業であったことがわかる。具体的に述べると、国内市場だけを販売の対象としている企業は 4.2%の売上げ増を記録し、逆に生産量の 50%以上を輸出している企業だけに売上高の減少が見られた。1998 年度の記録と異なり、1999 年度の 1-3 月期では調査の対象となったすべての部門で売上げの縮小が見られた。この売上高の減少は生産量の 50%以上を輸出に回している企業ほど大きく (-16.3%)、国内市場だけで販売を展開している企業ほど減少幅は小さい (-1.9%)。

ウルグアイの事業主が抱えている今年度 4-7 月期の予想に関する月間調査の結果から、事業主が国内、海外を問わず売上高の推移に関してますます不安を募らせていることがわかった。また企業と経済全体の将来的な動向についても同様の結果が得られた。

国内市場での売上げ予測



投資については、資本財の輸入の鈍化傾向が見られる。なかでも 1998 年度の 1-3 月期に 5.4%の伸びを記録した機械・設備の輸入は同年度末には 1.9%増にとどまり、その金額は 5 億 5300 万ドルに達した。しかしながら、1999 年 2 月のデータによると輸出総額は 11.8%の減少を記録したが、機械・設備の輸入は 1.2%伸びた。

その他利用できる別のデータとして 1998 年度の総合固定資産形成 (FBKF) に関するものがある。ウルグアイ中央銀行の報告によると、昨年度の民間の機械・設備部門では FBKF が 11%伸び、その金額も 200 万ドルに達した。

公表された国家プロジェクトに関しては、今年度の 1-3 月期は総額で 1 億 100 万ドルに上る 19 のプロジェクトが発表された。最も多額の投資が行われた工業部門は化学とプラスチックであり、また投資がモンテビデオ県に集中する傾向が見られた (公表された国家プロジェクトの金額の 95%が首都に投入される)。

2. 海外部門

1998 年度締め

1998 年度の国際収支の当座勘定の残高は 4 億 10 万ドルの赤字で、国内総生産の 1.9%に当たる。この額は同残高が国内総生産の 1.4%に相当し、2 億 8740 万ドルの赤字となった 1997 年度より増大している。なお、この 1998 年度は輸入の伸びが輸出のそれを上回ったことに起因する赤字の増大も見られた。

1998 年度に輸出は対前年度比で 1.6%増の 27 億 6870 万ドルに達した。しかし同年の 4-6 月期から輸出の伸びは際だった鈍化傾向を示している。一方、輸入は 2.5%の伸びを記録し、総額で 38 億 820 万ドルに達した。

工業部門の輸出では冷蔵設備（輸出総額の 18.4%）、繊維（9.5%）、製粉（8.8%）、皮なめし（7.2%）、乳製品（6.6%）、運送資材（6.4%）が際立っている。輸出の主な伸びは冷蔵設備、乳製品、海産物、製粉機、タバコ、紙、化学製品、プラスチック製品、運送資材の分野で見られた。逆に輸出が大きく落ち込んだのは繊維、皮なめし、皮革製品、電気機械・装置の各分野であった。

経済的な用途別に輸入を分析すると、消費財が全輸入の中で最も顕著な伸びを示し、これに資本財が続いている。資本財の伸びは 5.4%、同様に消費財が 5.0%の伸びを記録したが、中間財はわずか 0.2%増にとどまった。これは石油と蒸留液の輸入の大幅な減少が影響していると思われる。

南米南部共同市場（MERCOSUR）の国々との貿易は 1998 年度において大変な活況を呈した。MERCOSUR への輸出は輸出総額に対する割合で 6%伸び、全輸出の 55.3%を占めるにいたった。これに対し MERCOSUR からの輸入は約 43%のまま前年度の水準と変わりなかった。また際立つことは輸出が 13.1%の伸びを記録したのに対し、輸入の変動がわずか 2.0%でしかなかったことである。このことは我が国の MERCOSUL に対する貿易赤字を 1998 年度中に 55.2%にまで減少させ、その額を 1 億 1700 万ドルとし、唯一アルゼンティンに対してのみ赤字を抱えるに至らしめた。

興味深いのはアルゼンティンへの輸出が大幅な伸び（45%）を記録したことである。この隣国に対する主な輸出品は自動車、肉、衣料品、繊維、紙であった。

ブラジルとの貿易を分析すると、1998 年度は年間を通じて安定した取引が展開されたことがわかる。この国への輸出品目は製粉機、乳製品、肉、衣料品、自動車であった。

1999 年度初期

主にブラジルの経済危機と国際価格の下落によって、ウルグアイは輸出にとって不利な状況の中で新年を迎えた。政府機関の発表では 1-2 月の輸出は前年度の同時期に比べ 21.5%の減少を記録したが、この数字はブラジルへの輸出だけに限定して取り上げればさらに大幅な減少（-33.5%）となる。

工業部門別に見てみると輸出総額の減少が最も大きかったのは冷蔵設備（-18.3%）、製粉機（-39.4%）、繊維（-33.9%）、運送資材（-19.3%）であった。

これらのデータはウルグアイ工業会議所が作成する年間産業調査の結果と一致している。同調査によれば 1999 年度の 1-3 月期の輸出は 24%の減少を記録している。

同様に、1-4 月の間にウルグアイ工業会議所が発行した原産地証明書の推移に関するデータからもこの傾向が確認される。これらの証明書を分析すると、ブラジルへの輸出総額は同 1-4 月期で 44.1%の

減少を記録し、またアルゼンティンへの輸出は 20.4%減少したことがわかる。

また経済学部の経済研究所は 1999 年度の輸出に対し 8-12%、また輸入に対し 5-7%の減少を予想している。

3. 国庫の結果

1999 年度の中央政府の赤字は国内総生産の 1.2%に相当する 2 億 6000 万ドルに達した。また同年度の徴税額の伸びは 7.1%、また支出の伸びは 4.8%であった。これによって政府の財政赤字は 1997 年度に比べ 8000 万ドルも減少したのである。

これらの数字は政府が実施している構造改革のコストに影響を受けている。その意味で国が行う AFAPS への移譲と公務員の退職によるコストは 2 億 5100 万ドルに達し、これによって、同改革を考慮しない財政上の不均衡はわずか 900 万ドルになったのである。

1999 年度のために、国際通貨基金 (IMF) との間で国内総生産の 1.8%を越えない財政赤字が合意された。財政赤字の増大は、不況による歳入額の減少と 1999 年度が選挙の年に当たることによる多額の支出に起因すると思われる。

4. 貸付

民間銀行の貸付総額に占める製造業への貸付の割合 (24%) は近年低下し、消費者金融やサービス業、商業分野への貸付が伸びている。このような推移は BROU の製造業に対する貸付の割合にも見られる (28%)。民間銀行の貸付総額を分析すると、部門 31 (飲食品、タバコ) と 32 (繊維、衣料品、革製品) は 1998 年度に行われた貸付の中で最も大きな割合を占めている (31 が 34%、32 が 21%)、しかし 32 の占める割合は減少傾向にあることがうかがえる。また民間銀行の企業への貸付はドル化する傾向が続いており、1998 年度の外国通貨での貸付は総額の 85%を占めた。

地域金融市場における工業部門の負債は、1998 年度は譲渡可能債権の割合が 5.2%に達した。この数字は前年度と同じものである。工業部門の負債の大部分は民間銀行に対するものであり、同部門の融資の 55%がこれらの銀行から提供されている。

5. 雇用

国立統計研究所から提供されたデータによれば、工業部門の 1998 年度の就労者指数は 5.1%低下し、すべての産業分野で就労者数の減少が見られ、しかもこの傾向は年度末に向かうほど強まっている。これらの結果から昨年度の工業就労者は 9 万 6133 人に上ると考えられ、その数は大幅に減少した。就労者数が増加したのはタバコ (7.6%)、化学 (3.5%)、運送資材 (4.9%) の各部門だけであった。逆に就労者数が大きく落ち込んだ部門は靴 (-31.9%)、金属製品 (-17.0%)、繊維 (-13.4%) であった。

工業部門の労働時間は 1998 年度の 10-12 月期に 8.4%の減少が見られ、通年では 6.2%の減少となった。

しかしタバコや運送資材などいくつかの部門で労働時間の伸びが記録された。

1998 年度の工業部門の失業率はモンテビデオ県で 12.4%、その都市部で 11.2%であり、1997 年度より増加した。失業率のこの増加傾向は本年度初頭の数カ月間にも見られ、また同期間に失業保険の権利を有する労働者の数も増大した。このことは地域的な経済危機の衝撃が雇用水準にも影響を及ぼしたことを物語っている。

またウルグアイ工業会議所の月間産業調査によれば、1999 年度の 1-3 月期は前年度の同じ時期に比べ 7%の就労者数の減少が見られ、部門 35（化学）を除くすべての工業部門で就労者数の減少が記録された。

6. 物価と給与

1999 年度の 1-3 月期に消費者物価指数は 1.1%の変動を示し、また工業製品価格指数は 0.5%の低下した。一方、為替レートは 2.8%上昇し、これによって工業製品のドル建て価格が 3.2%低下した。消費者物価も卸売物価も本年度はインフレの鈍化が見られる。

工業部門の給与は、1998 年度の 1-3 月期に名目的な数値で 1.1%、本年の 3 月までの 12 カ月間を含めると 6.9%上昇した。しかし消費者物価指数を考慮すると、1998 年度の 3 月までの期間でこの上昇分は実質的な数値としてゼロに等しく、本年度の 3 月までの 12 カ月間を加えると 0.3%低下したことになる。

7. IMF（国際通貨基金）との合意

国際通貨基金は 1999 年度の経済プログラムを支援するために 12 カ月の期間で 9500 万ドルのスタンバイ・クレジットを 3 月に承認した。この貸付は「用心」ためのものであり、したがって政府は現在のところ、その利用を予定していない。

合意された主な変数

	1998	1999 年度の予定
国内総生産（変動率）	4.5%	-1.0%
輸出（変動率）	1.6%	-11.2%
輸入（変動率）	2.5%	-7.5%
当座勘定の赤字（国内総生産に対する割合）	1.4%	2.0%
インフレ	8.6%	4 - 6%
公共部門の赤字（国内総生産に対する割合）	1.2%	1.8%
公的対外債務（国内総生産に対する割合）	27%	29%

この合意に基づいて本年度の目標が設定され、国内総生産の 1%縮小、輸出の 11.2%縮小、インフレ率の 4-6%程度への縮小、財政赤字の国内総生産に対する割合を 1.8%以内に抑えることが強調されている。

国際通貨基金からの勧告に従って、競争力の回復と国外からの「ショック」に対する政府のリアクションについての改善が追究されている。またこの合意は、IMF という「担保」をウルグァイが手にしたという点で、外国人投資家に保証を提供している。

状況分析は 1999 年 5 月 7 日に終了した

ウルグァイの経済指標

1998年度のデータ

	1997	1998	1998/1997
国内総生産 (100万ドル)	19,959	20,831	4.5%
国内工業総生産 (100万ドル)	3,656	3,700	2.3%
工業物量指数 (1988年を100として計算)	103	105	2.4%
工業製品の売上げ (1996年時点の100万ペソ)	45,907	45,055	-1.9%
公表された国家プロジェクト (100万ドル)	311	277	-11%
輸出 (100万ドル)	2,726	2,769	1.6%
輸入 (100万ドル)	3,716	3,808	2.5%
貿易収支の赤字 (100万ドル)	990	1,040	5.0%
在住の民間部門の預金 (100万ペソ)	31,818	38,459	20.9%
非在住の民間部門の預金 (100万ペソ)	24,320	29,621	21.8%
在住の民間部門に対する民間銀行の貸付 (100万ペソ)	32,605	42,644	30.8%
工業部門に対する民間銀行の貸付 (100万ペソ)	8,680	10,169	17.2%
工業の就労人工指数 (1988年を100として計算)	58	55	-5.1%
工業の労働時間指数 (1988年を100として計算)	62	58	-6.2%
モンテビデオ県の工業失業率	10.4%	12.4%	-
都市部の工業失業率	9.2%	11.2%	-
中央政府の財政赤字 (100万ドル)	339%	260%	-23%
工業の名目平均月給 (ドル)	740%	728%	-
工業実質賃金の変動	0.0%	0.8%	-
工業製品のドル建てでの価格変動	-1.9%	-2.6%	-

ウルグァイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所とウルグァイ中央銀行のデータを使用。

1. 生産、雇用、販売

表 1.2.2：ウルグアイ、工業における物量指数の推移
(1988 年を 100 として計算)

工業部門と各分野	CIU	1995	1996	1997	1998
食品	311	106.9	116.7	126.8	129.9
肉	31110	104.1	124.6	140.7	141.3
乳製品	31120	131.3	139.9	151.7	163.9
果物・野菜	31130	40.7	67.6	82.8	97.3
魚	31140	90.0	79.9	70.1	84.8
オイルと脂	31150	87.1	79.7	83.7	86.5
製粉	31160	124.1	140.4	155.5	155.2
麺類	31170	88.6	86.4	82.6	81.6
砂糖	31180	92.5	97.3	121.0	103.8
様々な食品	312	133.3	145.7	134.1	144.8
飲料	313	112.3	110.1	119.7	117.5
タバコ	314	100.3	111.4	122.5	138.8
繊維	321	72.6	71.4	75.5	60.6
Lav.Enf.とトップス (上半身の服)	32111	84.5	94.9	107.9	93.3
羊毛の糸と織物	32112	49.7	46.6	54.9	46.0
綿の糸と織物	32119	79.8	70.0	63.8	40.7
織物	32130	59.8	56.8	60.9	55.8
衣料品	322	59.7	61.7	69.6	58.9
革製衣類	32202	35.6	37.3	45.5	30.3
上着	32209	67.1	69.2	77.0	67.7
革	323	96.6	120.3	112.9	110.5
皮なめし	32310	112.2	141.0	135.5	132.7
革製品	32330	23.1	23.3	6.7	5.8
靴	324	62.2	73.2	64.8	29.0
紙	341	80.2	96.3	109.0	116.0
印刷	342	109.4	114.9	122.9	141.3
化学	351	106.5	105.8	118.6	123.9
化学物質	35110	145.0	131.7	157.1	172.8
肥料と殺虫剤	35120	65.3	78.1	77.3	71.6
その他の化学製品	352	92.7	92.0	74.2	73.8
塗料	35210	63.6	69.6	69.6	81.0
医療品	35220	99.5	102.3	78.1	74.9
石鹼その他	35230	94.1	79.9	67.3	66.0
石油	353	106.4	123.6	116.9	148.7
ゴム	355	80.4	68.6	81.8	62.3
プラスチック	356	201.4	191.9	228.2	242.7
陶土、陶磁器、磁器	361	130.9	124.3	s/d	s/d
ガラス	362	51.9	47.5	51.7	44.0
その他の非金属鉱物	369	111.9	113.9	135.9	142.3
鉄と鋼鉄	371	68.6	67.3	73.4	76.5
金属製品	381	44.9	42.0	40.2	35.3
電気製品	383	89.3	129.6	135.0	144.8
運送資材	384	57.6	26.2	42.8	85.3
計		94.7	98.6	104.1	109.9
計 (石油を除く)		93.3	95.6	102.6	105.1

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

ウルグアイの8つの科学技術・
経済発展分野

ウルグアイ科学技術研究所

- * 販売管理
- * 科学技術管理
- * 分析・試験管理
- * 品質保証
- * 法律上の度量衡管理
- * 輸出促進管理
- * 科学スペース
- * 展示場

表 1.2.3：ウルグアイ、工業における物量指数の変動
(前年度同時期との比較)

工業部門と各分野	CIU	1997	I/1998	II/1998	III/1998	IV/1998	1998
食品	311	8.7%	4.0%	-0.1%	0.7%	5.0%	2.4%
肉	31110	12.9%	4.8%	-3.2%	-5.1%	5.6%	0.5%
乳製品	31120	8.4%	9.5%	4.0%	4.8%	12.8%	8.0%
果物・野菜	31130	22.4%	-10.9%	12.4%	21.9%	27.3%	17.5%
魚	31140	-11.9%	67.9%	13.0%	19.1%	3.8%	20.6%
オイルと脂	31150	5.0%	41.2%	2.5%	-7.9%	-9.4%	3.4%
製粉	31160	10.7%	15.4%	-3.4%	0.6%	-7.9%	-0.2%
麺類	31170	-4.4%	-14.3%	-3.2%	10.1%	4.3%	-1.2%
砂糖	31180	24.3%	-45.1%	11.7%	-15.0%	-4.4%	-14.2%
様々な食品	312	-7.9%	24.8%	-1.8%	14.0%	-1.6%	5.4%
飲料	313	8.7%	-6.5%	-11.5%	9.6%	1.6%	-1.8%
タバコ	314	9.9%	30.7%	-1.7%	11.6%	16.2%	13.4%
繊維	321	5.7%	-8.9%	-16.5%	-25.0%	-29.3%	-19.7%
Lav.Enf.とトップス (上半身の服)	32111	13.7%	1.9%	-7.9%	-18.5%	-29.5%	-13.5%
羊毛の糸と織物	32112	17.7%	1.4%	-17.1%	-20.2%	-29.0%	-16.2%
綿の糸と織物	32119	-8.9%	-37.5%	-35.1%	-38.1%	-34.2%	-36.3%
織物	32130	7.2%	7.8%	1.6%	-20.5%	-21.6%	-8.4%
衣料品	322	12.8%	9.8%	-23.1%	-29.5%	-11.2%	-15.3%
革製衣類	32202	21.8%	2.9%	21.3%	-45.9%	-51.2%	-33.4%
上着	32209	11.3%	10.7%	-23.4%	-25.8%	-1.8%	-12.0%
革	323	-6.1%	5.2%	0.0%	-1.4%	-12.0%	-2.2%
皮なめし	32310	-3.9%	5.3%	0.2%	-1.0%	-12.1%	-2.0%
革製品	32330	-71.2%	1.7%	-14.0%	-30.2%	-3.2%	-14.2%
靴	324	-11.4%	-42.9%	-59.9%	-27.4%	-70.8%	-55.3%
紙	341	13.1%	5.1%	6.0%	4.0%	10.5%	6.4%
印刷	342	6.9%	23.1%	18.5%	9.2%	11.1%	15.0%
化学	351	12.0%	13.1%	-3.2%	-0.1%	11.4%	4.5%
化学物質	35110	19.3%	25.6%	-2.9%	4.2%	17.8%	10.0%
肥料と殺虫剤	35120	-1.1%	-11.3%	-4.1%	-9.2%	-3.4%	-7.4%
その他の化学製品	352	-19.3%	-12.5%	-15.9%	11.1%	15.7%	-0.6%
塗料	35210	0.1%	43.1%	6.3%	12.6%	10.8%	16.4%
医薬品	35220	-23.7%	-24.9%	-21.2%	10.8%	22.6%	-4.0%
石鹼その他	35230	-15.8%	-4.9%	-13.3%	10.9%	0.8%	-1.9%
石油	353	-5.4%	210.4%	-3.9%	18.2%	6.6%	27.2%
ゴム	355	19.2%	-23.2%	-16.2%	-11.7%	-48.1%	-23.8%
プラスチック	356	18.9%	27.6%	3.5%	2.7%	-6.6%	5.0%
ガラス	362	8.9%	-8.6%	-59.8%	7.5%	11.5%	-14.9%
その他の非金属鉱物	369	19.3%	16.4%	2.0%	9.1%	-5.7%	4.7%
鉄と鋼鉄	371	9.1%	18.9%	2.0%	5.8%	-2.0%	4.3%
金属製品	381	-4.4%	6.3%	-18.3%	-26.9%	-3.5%	-12.2%
電気製品	383	21.6%	-6.1%	-0.2%	25.1%	9.1%	7.3%
運送資材	384	63.2%	303.2%	142.8%	84.2%	38.1%	99.1%
計		5.6%	18.9%	-1.9%	5.8%	1.8%	5.5%
計 (石油を除く)		7.3%	6.9%	-1.6%	3.8%	1.1%	2.4%

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

表 1.2.4：ウルグアイ、工業における労働時間指数の変動
(前年度同時期との比較)

工業部門と各分野	CIU	1997	I/1998	II/1998	III/1998	IV/1998	1998
食品	311	2.7%	-0.9%	-7.5%	-9.4%	-3.6%	-5.4%
肉	31110	10.6%	-1.8%	-7.6%	-13.9%	-2.7%	-6.5%
乳製品	31120	0.6%	-4.8%	-10.3%	-9.0%	-2.9%	-6.7%
果物・野菜	31130	27.0%	9.9%	3.8%	-19.1%	-8.5%	-6.4%
魚	31140	-18.9%	48.9%	0.0%	3.2%	-3.2%	8.4%
オイルと脂	31150	-10.1%	15.2%	3.0%	5.7%	6.2%	7.2%
製粉	31160	0.7%	-2.7%	-8.6%	-6.7%	-10.8%	-7.2%
麺類	31170	-6.2%	-23.2%	-11.3%	-11.2%	-2.9%	-12.7%
砂糖	31180	12.4%	-9.9%	-11.3%	0.3%	-2.7%	-5.0%
様々な食品	312	-12.9%	-8.2%	-2.6%	-1.5%	-4.1%	-4.1%
飲料	313	-9.9%	-11.3%	-14.7%	-7.9%	-5.8%	-9.9%
タバコ	314	3.6%	33.9%	21.8%	24.6%	16.5%	23.6%
繊維	321	7.3%	-5.1%	-8.3%	-20.2%	-31.8%	-16.5%
Lav.Enf.とトップス (上半身の服)	32111	7.1%	-5.5%	-3.3%	-31.7%	-37.3%	-19.4%
羊毛の糸と織物	32112	23.1%	-2.7%	-6.6%	-12.4%	-23.0%	-11.1%
綿の糸と織物	32119	-2.6%	-14.9%	-13.9%	-22.7%	-34.5%	-21.3%
織物	32130	5.9%	10.1%	-6.1%	-14.0%	-34.6%	-12.8%
衣料品	322	13.3%	14.1%	-11.2%	-4.0%	-12.6%	-4.3%
革製衣類	32202	0.0%	-3.2%	-7.9%	-22.2%	-13.3%	-12.1%
上着	32209	15.6%	16.9%	-11.6%	-0.9%	-12.5%	-3.1%
革	323	-12.3%	6.5%	8.4%	2.5%	-14.3%	0.8%
皮なめし	32310	-5.8%	7.0%	8.6%	3.8%	-14.2%	1.3%
革製品	32330	-73.8%	-10.6%	-0.6%	-39.4%	-18.2%	-18.5%
靴	324	-7.0%	-23.8%	-37.9%	-37.1%	-49.4%	-37.3%
紙	341	-7.4%	-10.7%	-12.5%	-9.6%	-15.5%	-12.0%
印刷	342	-9.7%	-0.7%	-2.2%	-5.1%	24.0%	4.2%
化学	351	0.2%	12.9%	9.1%	7.1%	-2.8%	6.1%
化学物質	35110	-3.2%	20.7%	16.0%	13.3%	-3.5%	10.8%
肥料と殺虫剤	35120	5.9%	0.5%	-1.3%	-1.6%	-1.8%	-1.1%
その他の化学製品	352	-12.1%	-9.6%	-11.6%	0.3%	1.9%	-4.8%
塗料	35210	-18.9%	1.1%	-17.9%	-8.4%	-3.5%	-7.1%
医薬品	35220	-7.7%	-19.0%	-11.0%	3.7%	5.2%	-5.5%
石鹼その他	35230	-15.3%	0.9%	-9.9%	-1.0%	-0.6%	-2.7%
石油	353	-1.4%	8.7%	-13.9%	-1.4%	-12.9%	-5.5%
ゴム	355	15.2%	-21.6%	-23.0%	-18.3%	-48.3%	-26.7%
プラスチック	356	2.4%	2.5%	-5.4%	-4.9%	3.8%	-1.0%
陶土、陶磁器、磁器	361	S/D	S/D	S/D	S/D	S/D	S/D
ガラス	362	9.0%	12.5%	-25.0%	0.7%	-17.1%	-8.5%
その他の非金属鉱物	369	-15.2%	15.0%	-9.9%	-3.9%	-5.9%	-2.1%
鉄と鋼鉄	371	6.5%	22.4%	-6.7%	0.9%	-7.6%	1.1%
金属製品	381	-9.5%	-10.3%	-18.0%	-15.4%	-17.7%	-15.5%
電気製品	383	4.8%	8.3%	-1.2%	1.4%	-5.5%	0.3%
運送資材	384	18.2%	66.2%	7.4%	-5.6%	-0.5%	11.0%
計		-0.1%	0.0%	-7.9%	-7.9%	-8.4%	-6.2%

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

表 1.2.5：ウルグアイ、工業における就労者指数の変動
(前年度同時期との比較)

工業部門と各分野	CIU	1997	I/1998	II/1998	III/1998	IV/1998	1998
食品	311	2.0%	-0.7%	-1.3%	-4.0%	-3.2%	-2.3%
肉	31110	7.9%	2.1%	2.0%	-4.6%	-3.5%	-1.0%
乳製品	31120	0.8%	-1.9%	-7.6%	-7.5%	-5.0%	-5.5%
果物・野菜	31130	20.1%	4.9%	1.0%	-19.9%	-16.5%	-9.4%
魚	31140	-19.8%	23.0%	8.0%	5.9%	4.7%	9.8%
オイルと脂	31150	-10.1%	6.0%	15.5%	15.0%	14.6%	12.8%
製粉	31160	5.0%	-6.8%	-5.4%	-3.8%	-6.3%	-5.6%
麺類	31170	-6.0%	-16.9%	-10.3%	-8.7%	-3.0%	-10.0%
砂糖	31180	13.8%	-19.2%	-4.9%	1.0%	-4.0%	-6.3%
様々な食品	312	-9.5%	-9.0%	-2.4%	-4.3%	-3.1%	-4.8%
飲料	313	-6.9%	-6.9%	-10.3%	-3.7%	-14.5%	-9.0%
タバコ	314	0.6%	2.7%	10.1%	9.8%	7.8%	7.6%
繊維	321	2.3%	-6.6%	-6.8%	-15.3%	-25.7%	-13.4%
Lav.Enf.とトップス(上半身の服)	32111	2.0%	-2.5%	-4.7%	-19.3%	-27.6%	-13.5%
羊毛の糸と織物	32112	17.4%	-6.4%	-7.8%	-9.5%	-19.6%	-10.7%
綿の糸と織物	32119	-5.7%	-12.4%	-11.2%	-13.3%	-28.5%	-16.1%
織物	32130	-0.2%	-1.1%	0.0%	-19.8%	-27.0%	-11.9%
衣料品	322	8.6%	8.0%	-7.0%	-8.4%	-8.0%	-4.1%
革製衣類	32202	-4.2%	-7.3%	-20.1%	-22.7%	-12.9%	-15.8%
上着	32209	11.2%	11.0%	-4.8%	-5.8%	-7.2%	-2.0%
革	323	-7.3%	-1.5%	8.0%	1.7%	-14.6%	-1.5%
皮なめし	32310	0.5%	2.5%	8.3%	2.6%	-14.2%	-0.1%
革製品	32330	-71.1%	-67.5%	-1.8%	-30.8%	-26.6%	-41.3%
靴	324	0.9%	-32.4%	-35.6%	-17.6%	-38.6%	-31.9%
紙	341	-6.8%	-13.1%	-9.2%	-8.2%	-18.0%	-12.1%
印刷	342	-10.7%	-7.3%	-3.4%	-3.4%	10.1%	-1.2%
化学	351	-2.7%	3.5%	5.6%	5.9%	-0.7%	3.5%
化学物質	35110	-3.9%	7.0%	11.0%	10.3%	-0.7%	6.7%
肥料と殺虫剤	35120	-0.8%	-1.6%	-2.0%	-0.3%	-0.9%	-1.2%
その他の化学製品	352	-11.7%	-11.1%	-2.5%	3.7%	4.7%	-1.7%
塗料	35210	-17.9%	-5.7%	-0.5%	-4.1%	-1.7%	-3.0%
医療品	35220	-9.4%	-15.0%	-4.2%	6.5%	6.5%	-2.2%
石鹼その他	35230	-12.4%	-6.5%	-0.6%	2.8%	4.7%	-0.1%
石油	353	-9.3%	-3.5%	-0.8%	-0.1%	-0.3%	-1.2%
ゴム	355	5.4%	1.1%	-5.0%	-18.3%	-28.3%	-12.3%
プラスチック	356	4.3%	1.8%	-3.7%	-4.7%	1.1%	-1.4%
陶土、陶磁器、磁器	361	S/D	S/D	S/D	S/D	S/D	S/D
ガラス	362	8.9%	14.2%	-32.4%	-8.0%	0.9%	-7.9%
その他の非金属鉱物	369	-13.5%	-12.1%	-12.2%	-2.8%	0.2%	-7.0%
鉄と鋼鉄	371	6.5%	-4.7%	-5.4%	-4.6%	-6.8%	-5.4%
金属製品	381	-11.0%	-20.0%	-11.9%	-16.1%	-19.8%	-17.0%
電気製品	383	1.2%	-9.5%	1.0%	3.2%	-8.4%	-3.5%
運送資材	384	17.7%	37.6%	-9.5%	-1.4%	2.3%	4.9%
計		-1.0%	-3.1%	-4.4%	-5.4%	-7.4%	-5.1%

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

表 1.2.6：ウルグアイ、工業における就労数*の推移
 主な工業部門一年平均値

工業部門	CIU	1989	1992	1994	1996	1997**	1998**
食品	311	46,301	40,441	36,204	31,168	31,778	31,053
様々な食品	312	2,416	2,425	2,881	3,006	2,719	2,588
飲料	313	5,926	4,998	4,620	3,969	3,697	3,365
タバコ	314	558	520	489	460	463	498
繊維	321	20,280	16,379	11,438	8,629	8,826	7,642
衣料	322	16,627	14,888	11,774	9,493	10,313	9,891
革	323	6,797	4,138	2,922	2,404	2,229	2,195
靴	324	3,918	4,307	3,047	1,630	1,644	1,121
紙	341	3,555	3,169	2,509	2,144	1,998	1,757
印刷	342	7,426	6,378	5,960	5,377	4,799	4,740
化学	351	1,751	1,258	1,157	987	960	994
その他の化学	352	8,212	5,771	5,313	4,547	4,016	3,949
石油	353	2,083	1,486	100	950	861	851
ゴム	355	2,745	2,099	1,707	1,480	1,560	1,369
プラスチック	356	4,617	4,801	4,410	3,801	3,965	3,910
陶土、陶磁器、磁器	361	2,085	2,121	1,843	1,430	352	N/D
ガラス	362	1,174	939	792	552	601	554
その他の非金属鉱物	369	4,421	4,610	4,195	3,685	3,189	2,965
鉄と鋼鉄	371	1,262	767	817	847	902	853
金属製品	381	7,981	7,125	6,314	5,211	4,637	3,851
電気製品	383	5,081	4,050	3,043	2,585	2,617	2,526
運送	384	5,128	4,023	2,987	1,720	2,025	2,124
その他の部門		11,931	1,072	8,310	6,278	7,131	7,337
工業部門の計	3	172,275	147,413	122,832	102,353	101,284	96,133

*従業員 5 人以上の企業における雇用数を指す。

**推定の数値

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

工業における就労数の推移

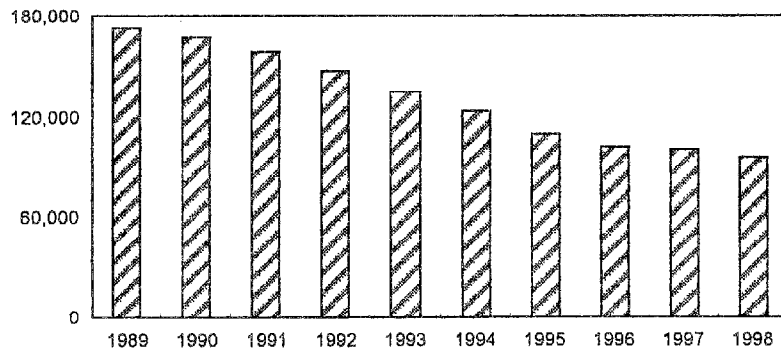
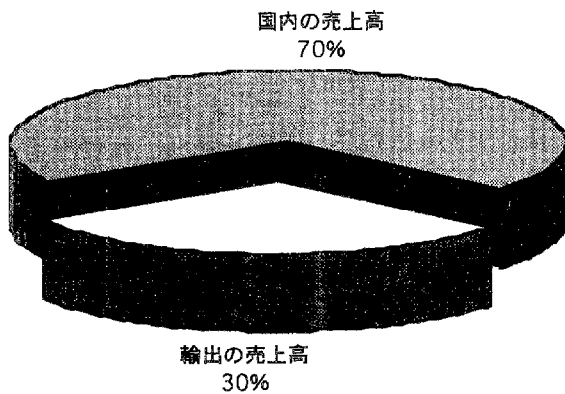


表 1.2.7：ウルグアイ、1998 年度における工業部門と
企業規模別の工業製品の売上高
(1996 年 1-3 月期の 1000 固定ペソで計算)

コード CIU	部門	従業員数	輸出売上高	%	国内売上高	%	売上高総計	%
31	食品、飲料、タバコ		8,013,376	33.0%	16,295,775	67.0%	24,309,151	100%
		100 人以上	7,635,738	31.4%	13,032,452	53.6%	20,668,190	85.0%
		99 人まで	377,638	1.6%	3,263,323	13.4%	3,640,962	15.0%
32	繊維、衣料・革製品		3,364,227	64.2%	1,879,346	35.8%	5,243,573	100%
		100 人以上	3,100,424	59.1%	1,142,235	21.8%	4,242,659	80.9%
		99 人まで	263,803	5.0%	737,112	14.1%	1,000,914	19.1%
34	紙、印刷・出版		371,040	11.6%	2,818,918	88.4%	3,189,958	100%
		100 人以上	370,631	11.6%	1,806,390	56.6%	2,177,021	68.2%
		99 人まで	409	0.0%	1,012,528	31.7%	1,012,937	31.8%
35	化学、ゴム、プラスチック		828,082	9.2%	8,145,974	90.8%	8,974,056	100%
		100 人以上	684,522	7.6%	6,015,727	67.0%	6,700,249	74.7%
		99 人まで	143,560	1.6%	2,130,247	23.7%	2,273,807	25.3%
36	非金属鉱物		214,643	18.1%	968,040	81.9%	1,182,684	100%
		100 人以上	214,643	18.1%	968,040	81.9%	1,182,684	100.0%
		99 人まで	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
37	基本金属		0	0.0%	282,890	100.0%	282,890	100%
		100 人以上	0	0.0%	282,890	100.0%	282,890	100.0%
		99 人まで	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
38	金属、機械・設備		915,022	48.9%	958,008	51.1%	1,873,030	100%
		100 人以上	892,691	47.7%	581,885	31.1%	1,474,575	78.7%
		99 人まで	22,331	1.2%	376,123	20.1%	398,454	21.3%
3	産業分野の総計		13,706,390	30.4%	31,348,952	69.6%	45,055,341	100%
		100 人以上	12,898,649	28.6%	23,829,618	52.9%	36,728,267	81.5%
		99 人まで	807,741	1.8%	7,519,334	16.7%	8,327,075	18.5%

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

行き先別の工業製品の総売上げ高



企業規模別の工業製品の総売上高

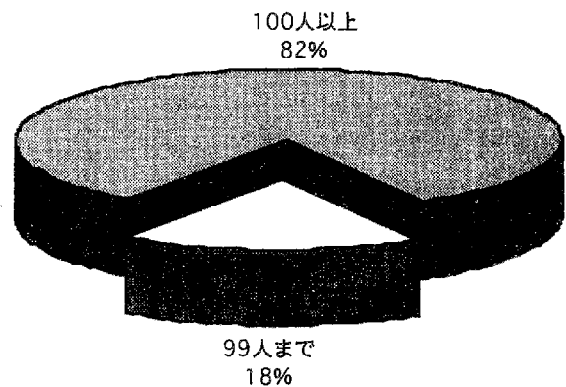


表 1.2.8：ウルグアイ、1998 年度における工業部門と
企業規模別の工業製品の売上高の変動

コード CIU	部門	従業員数	輸出売上高	国内売上高	売上高総計
31	食品、飲料、タバコ		10.7%	0.9%	3.9%
		100 人以上	10.8%	1.4%	4.7%
32	繊維、衣料・革製品	99 人まで	7.4%	-1.4%	-0.5%
		100 人以上	-15.3%	-21.9%	-17.8%
34	紙、印刷・出版	99 人まで	-13.7%	-18.3%	-15.0%
		100 人以上	-29.9%	-26.9%	-27.7%
35	化学、ゴム、プラスチック	99 人まで	-4.1%	12.0%	9.9%
		100 人以上	-3.8%	6.2%	4.3%
36	非金属鉱物	99 人まで	-72.0%	24.3%	24.1%
		100 人以上	-3.1%	0.4%	-0.2%
37	基本金属	99 人まで	-2.3%	7.7%	5.4%
		100 人以上	-6.5%	-7.0%	-7.0%
38	金属、機械・設備	99 人まで	-28.9%	-14.0%	-17.2%
		100 人以上	-12.2%	8.0%	3.7%
3	産業分野の総計	99 人まで	-100.0%	-100.0%	-100.0%
		100 人以上	-100.0%	-17.0%	-17.1%
3	産業分野の総計	99 人まで	-100.0%	3.9%	3.7%
		100 人以上	-	-100.0%	-100.0%
3	産業分野の総計	99 人まで	97.4%	-7.4%	25.0%
		100 人以上	105.0%	-1.8%	43.4%
3	産業分野の総計	99 人まで	-20.2%	-15.0%	-15.3%
		100 人以上	3.7%	-1.3%	0.3%
3	産業分野の総計	99 人まで	5.3%	1.4%	2.9%
		100 人以上	-16.6%	-7.9%	-8.8%

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

表 2.8 : ウルグァイ、CIU*が発行した原産地証明書
(ドル)

ブラジル向けに発行された証明書

内容	98年1-4月期	99年1-4月期	%
乳製品、卵、ハチミツ、その他	45,313,221	21,763,401	-52.0%
ニット製品を除く衣料品と付属品	28,103,738	13,254,778	-52.8%
様々な調理食品	17,187,973	7,623,449	-55.6%
プラスチックとその加工品	11,523,924	11,634,280	1.0%
ゴムとその加工品	7,529,919	9,440,362	25.4%
紙または段ボールとその加工品	6,624,635	3,862,150	-41.7%
医薬品	6,621,421	6,210,956	-6.2%
家具、外科医療家具、照明	6,327,636	756,330	-88.0%
ニット製品と付属品	5,552,503	2,286,811	-58.8%
穀物	4,422,886	1,185,089	-73.2%
細いまたは通常の羊毛と繊維、クッションなどの原糸と織物	4,076,187	1,632,779	-59.9%
鋳鉄、鉄、鋼鉄の加工品	3,838,307	2,482,740	-35.3%
その他	40,071,272	22,556,347	-43.7%
計	187,193,622	104,689,472	-44.1%

アルゼンティン向けに発行された証明書

内容	98年1-4月期	99年1-4月期	%
ニット製品と付属品	5,042,140	3,045,732	-39.6%
プラスチックとその加工品	4,576,054	4,902,938	7.1%
ゴムとその加工品	3,715,359	2,469,343	-33.5%
穀物加工品	3,681,269	3,167,965	-13.9%
ミネラル食品とミネラルオイル	3,551,509	3,218,871	-9.4%
合成短繊維	3,227,395	1,277,788	-60.4%
革なめし抽出物、顔料、塗料、染料	2,626,657	1,328,080	-49.4%
その他	33,504,110	24,665,058	-26.4%
総計	96,889,508	77,140,677	-20.4%

*ウルグァイ工業会議所

ウルグァイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。同会議所のデータを使用。

6. 事例紹介：ウルグアイのプラスチック部門

これまでに公表された事例

報告書第1号	ワイン産業
報告書第2号	靴産業
報告書第3号	グラフィック産業、皮革産業
報告書第4号	タイヤ・古タイヤ再生産業、綿・合成繊維の紡績・織物産業
報告書第5号	電気・電子製品産業
報告書第6号	ビスケット製造、麺類製造とパスタ工場、陶土・陶磁器・陶器製品の製造
報告書第7号	塗料・ワニス・ラッカー製造、衣料部門
報告書第8号	製紙部門
報告書第9号	金属製品の製造、タバコ産業
報告書第10号	ウルグァイの自動車産業
報告書第11号	ウルグァイの製粉所
報告書第12号	ウルグァイのオイル産業、ウルグァイの清掃器具の製造

6. ウルグァイのプラスチック部門

ウルグァイのプラスチック部門には型取り、押し出し成形、製品（食器、台所用具、プラスチック製マット、腸詰め用の合成内蔵、プラスチック素材の容器と壺、圧延板、未加工で購入したプラスチック素材から製造した棒と管、絶縁用プラスチック素材、プラスチック素材の靴、プラスチック素材の家具など）の成形、そして機械の交換部品、瓶、管、戸棚などの工業製品の供給が含まれる。

ウルグァイのプラスチック工業は約 120 の加工業者で構成され、そのうち 80%が従業員 50 人未満の企業である。1998 年度の計算によると同部門の就労者は 3910 人であり、その数は減少し続けている（ちなみに 1990 年度は 5000 人を超える就労者数であった）。

生産

この工業部門は過去 10 年間で大幅な成長を遂げ、その総生産価値（VBP）は 1998 年度には 2 億 4500 万ドルに達した。しかし輸入品との激しい競争そして輸入原料の高い割合（70%以上）という外的な要因のために国産のプラスチック製品がさらされている大変苦しい状況を反映して、1997 年度の 1-3 月期まで続いてきたこの部門の右肩上がりの傾向は、2 つの原因によって途切れてしまう可能性がある（1998 年度の 10-12 月期には、すでに下降傾向が見られた）。その 1 つはブラジル経済危機の影響とこれによる競争力の低下であり、もう 1 つはここ数カ月で起こった石油価格の上昇による原料原価の引き上げである。

プラスチック部門が生み出す価値について述べると、この部門は生産全体に高い割合の付加価値を組み込んでいると言える。この付加価値との関係は 90 年代に強まり、1996 年度には総付加価値（VAB）は総生産価値の 47%を占めるに至った。また興味深いことに、同じ 1996 年に総付加価値も総生産価値も工業総生産の 2.5%に達したのである。

プラスチック部門の貿易

貿易について、1998 年度にウルグァイのプラスチック部門は 1730 万ドルの輸出を行った。この数字は 1994 年度に一時落ち込んだが、過去 5 年間にわたり上昇を続けてきた。このような上昇傾向にもかかわらず、輸出は生産と同一のペースで推移し、輸出量と総生産量の比率は一定に保たれてきた（生産量の約 7%が輸出に向けられている）。つまり、この部門は主に国内需要を満たす方向で活動を展開してきたのである。

主な輸出先はアルゼンティンであり、近年この国はウルグァイのプラスチックに対する需要を伸ばしてきた。これとは対称的にブラジルは数年前まで最大の得意先であったが、近年同国への輸出は落ち込んでしまった。

主な輸出品はプラスチック板と薄板、運送用具つまり容器、栓その他の密封用具、プラスチック製の

食器と化粧品、建設用具である。

すでに述べたように、この部門は外国製品との厳しい競争にさらされている。輸入量はこの 5 年間で 2 倍以上に膨れ上がり、1998 年度にはプラスチックの外観的消費の 28%を占めるに至った。これは国内で消費されたプラスチック製品の 28%が海外からの輸入品であることを意味する。また同じ意味で、過去 5 年間でプラスチック製品の大幅な供給の伸び（50%以上）は国内の生産量の増大のほか、同期間に輸入が伸びたことにも起因しているのである。1998 年度に輸入量は 9000 万ドルに達している。

ウルグアイへプラスチック製品を輸出している国は主にアルゼンティン（37%）であり、EU（19%）、ブラジル（17%）がこれに続く。プラスチックの貿易収支はこれらの国々に対し赤字が続いており、しかもこの状況は他の国々に対しても同じなのである。

海外で特に売れ行きの良いウルグアイのプラスチック製品はプラスチック板と薄板、運送用具つまり容器、栓その他の密封用具である。

輸入関税に関しプラスチック製品の大部分は、原料も完成品も 17%から 21%（付加価値が高い製品ほど関税が高くなる）の共通輸入関税（AEC）がかけられる。いくつかのケースで、第 3 国に対する 1999 年度のこの関税は、すべてのケースに適用される将来の税より低くなっている。南米南部共同市場（MERCOSUR）からの輸入品は関税を免除されるが、適合状況にある製品は例外的に 1999 年の 12 月 31 日まで 4%から 5%までの関税を払わなければならない（いくつかのプラスチック板と薄板、同じくプラスチック製のバッグ、栓、食器、建設用具がこのケースに当たる）。

投資、コスト、価格

プラスチック部門の投資に関する資料は 1996 年度のものである。同年度に総固定資産形成（FBKF）は 410 万ドルに達し、総生産価値（VBP）の 2%を占めた。この割合は工業全体での数値を下回るものである。しかし 1996 年に至るまでの期間、プラスチック部門の総固定資産形成は同年度より高い数値を示し、1994 年度は 1200 万ドルに達している。

プラスチック部門の就労者数が減少しているにもかかわらず、支払い報酬は 90 年代に伸び続けた。その総額は 1990 年から 1998 年の間に約 2 倍となり、同部門の総生産価値の 41%を占めるに至った。

この給与の伸びは主に 2 つの要因によって起きた。その 1 つはプラスチック部門のコスト構造の変化であり、もう 1 つはドル建てでの給与の伸びである。コスト構造の変化に関しては、過去 10 年間に中間投入の重みが同部門のコスト構造における重要性を失い、これに代わって主に労働者への給与など他の要素が重要になってきた（同部門の労働力が減少したにもかかわらず、このような変化が起きたのである）。このことから契約した労働者の資質に変化が起きたことが想像できる。近年プラスチック工業は労働者の雇用を減らしてはいるが、より高い資質を持つ労働者と契約するので、結果的に給与支払いの総額が伸びたのである。

もう 1 つの給与増大の要因である近年のドル建て給与の伸びについて述べると、この伸びは特に 1995 年度まで、同部門で製造された製品のドル建てでの伸びを伴っていた。この伸びはプラスチック製品について給与を大幅に落ち込ませたが、1995 年以降は再びこれを上昇させたのである（しかし以前の給与水準には達していない）。

まとめると、ウルグアイのプラスチック部門は労働者の雇用を減らしたにもかかわらず、過去 10 年間成長を続けたと言うことができ、これは労働力の生産性が増大したことを思わせる。またこの部門の特徴として、外的な「ショック」に大変敏感であると言える。このショックによって現在のウラグアイの状況は同部門の良好な活動を損ねる可能性がある。同様にここ数カ月間見られる石油価格の上昇も原料価格の引き上げを誘発することによって同部門を窮地に立たせるかもしれない。

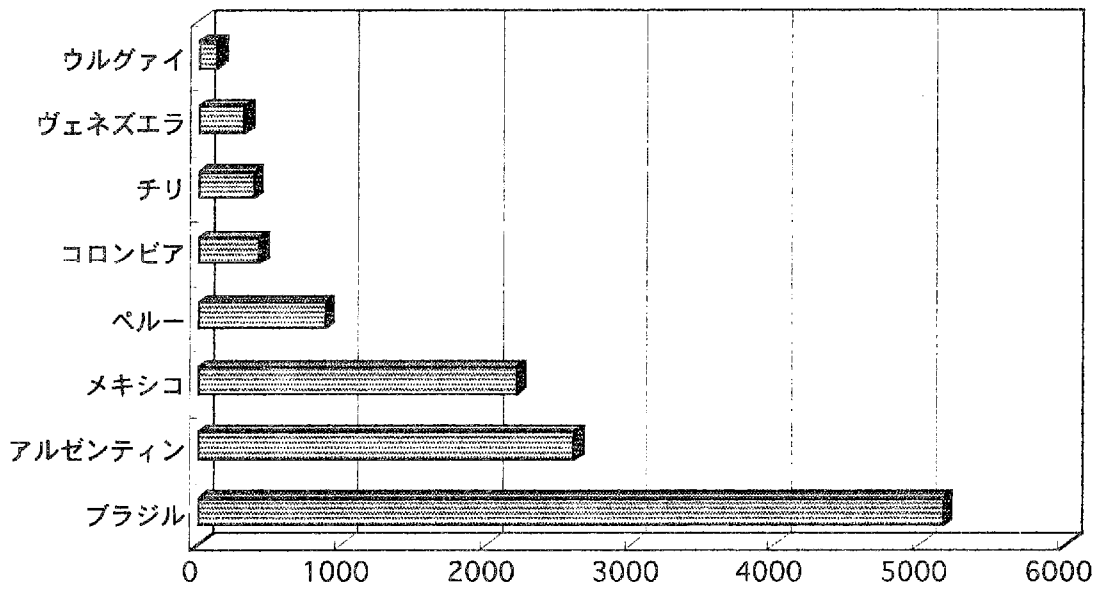
表 6.1：ラテンアメリカ、プラスチック工業のデータ

1994 年度	アルゼンティン	ブラジル	コロンビア	チリ	メキシコ	ペルー	ウルグアイ	ヴェネズエラ	計
企業数	2,800	5,343	ND	460	3,200	900	136	470	13,309
従業員数	32,300	179,000	ND	27,000	122,340	10,072	4,410	18,000	393,122
従業員数別の企業の割合									加重平均
従業員 1-9 人	72.3%	63.1%	ND	0.2%	52.0%	70.6%	45.0%	20.0%	59.0%
従業員 10-49 人	23.2%	25.2%	ND	7.0%	14.5%	24.0%	41.0%	37.0%	22.1%
従業員 50-99 人	3.5%	5.6%	ND	16.0%	14.5%	3.1%	8.0%	30.0%	8.4%
従業員 100-300 人	1.0%	4.1%	ND	43.0%	11.0%	2.3%	6.0%	10.0%	6.6%
従業員 300 人以上	0.0%	2.0%	ND	33.8%	8.0%	0.2%	-	3.0%	4.0%
機械・設備への投資 (100 万アメリカドル)	114.0	9.4	ND	41.7	546.3	29.3	12.4	111.8	864.9

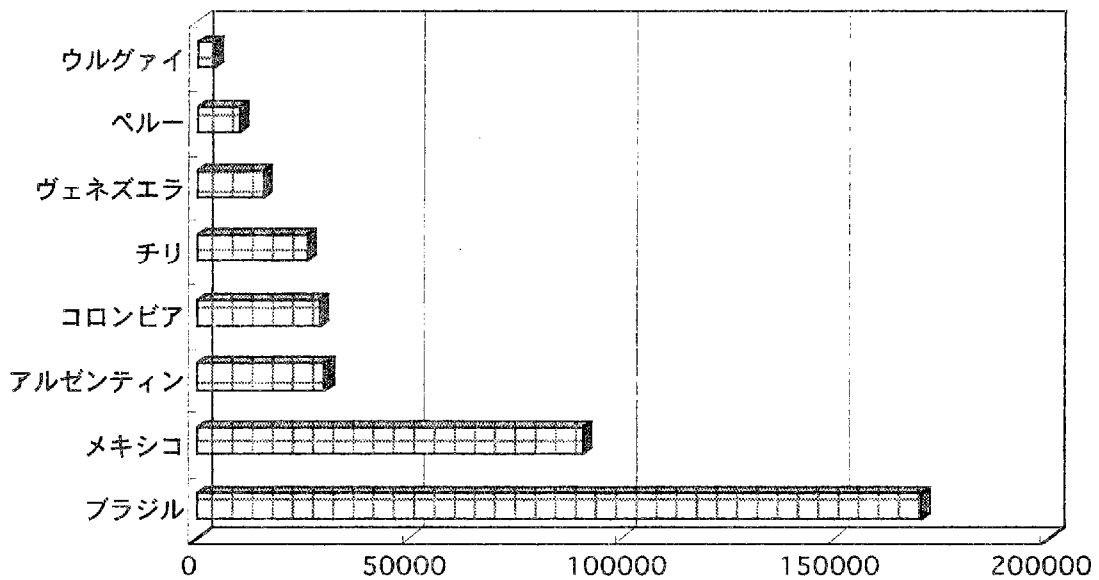
1995 年度	アルゼンティン	ブラジル	コロンビア	チリ	メキシコ	ペルー	ウルグアイ	ヴェネズエラ	計
企業数	2,600	5,156	416	385	2,200	871	125	315	12,068
従業員数	30,000	170,157	28,942	26,000	90,424	9,820	4,232	15,300	374,875
従業員数別の企業の割合									加重平均
従業員 1-9 人	72.3%	63.1%	10.6%	0.2%	52.0%	70.6%	45.0%	20.0%	58.5%
従業員 10-49 人	23.2%	25.2%	27.0%	7.0%	14.5%	24.0%	43.0%	37.0%	22.7%
従業員 50-99 人	3.5%	5.6%	28.6%	16.0%	14.5%	3.1%	7.0%	30.0%	8.4%
従業員 100-300 人	1.0%	4.1%	27.4%	43.0%	11.0%	2.3%	5.0%	10.0%	6.8%
従業員 300 人以上	0.0%	2.0%	6.4%	33.8%	8.0%	0.2%	-	3.0%	3.7%
機械・設備への投資 (100 万アメリカドル)	66.1	8.7	32.1	46.0	559.1	40.5	13.4	97.5	863.4

資料提供：ALIPLAST（ラテンアメリカプラスチック工業協会）

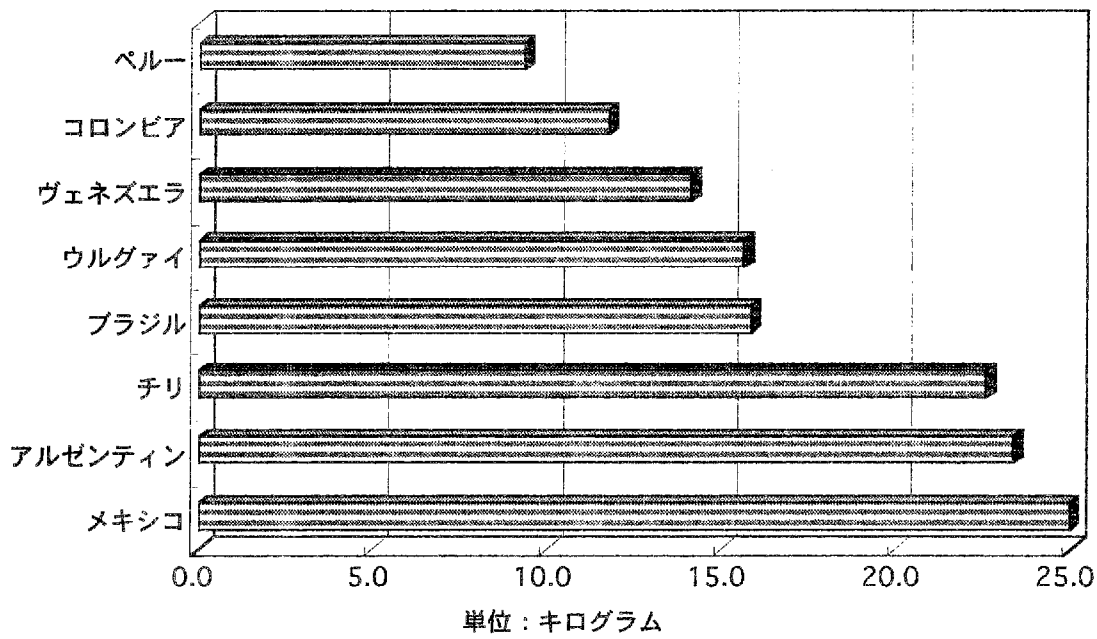
1995年度のプラスチック工業における企業数



1995年度のプラスチック工業における従業員数



1995年度の人口1人当たりのプラスチック消費量



ウルグアイ、従業員数別の企業の割合

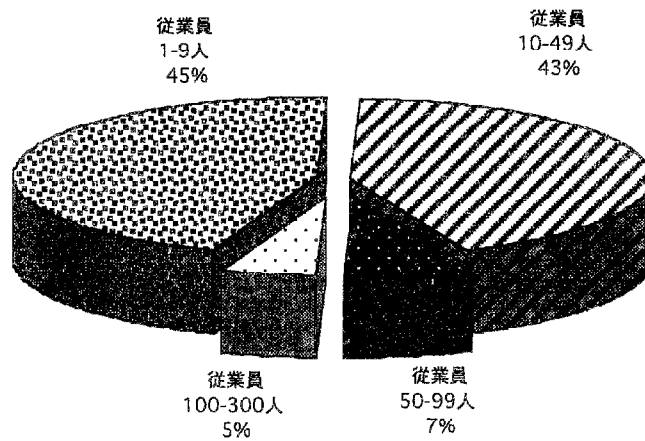


表 6.2：ラテンアメリカ、プラスチック原料
(単位：トン)

1994 年度	アルゼンティン	ブラジル	コロンビア	チリ	メキシコ	ペルー	ウルグアイ	ヴェネズエラ	計
生産	586,345	2,538,000	387,435	45,433	2,449,685	82,423	-	333,000	6,422,321
輸入	298,065	175,000	196,839	263,019	690,243	139,436	71,596	56,049	1,890,247
輸出	136,292	740,000	176,234	4,000	640,854	167	17,441	92,344	1,807,332
外観的消費 (生産+輸入+輸出)	748,118	1,973,000	408,040	304,452	2,499,074	211,692	54,155	296,705	6,505,236
人口 1 人当たりのプラスチック 消費 (kg)	23.0	12.8	10.7	21.6	29.0	9.6	17.4	13.5	17.4

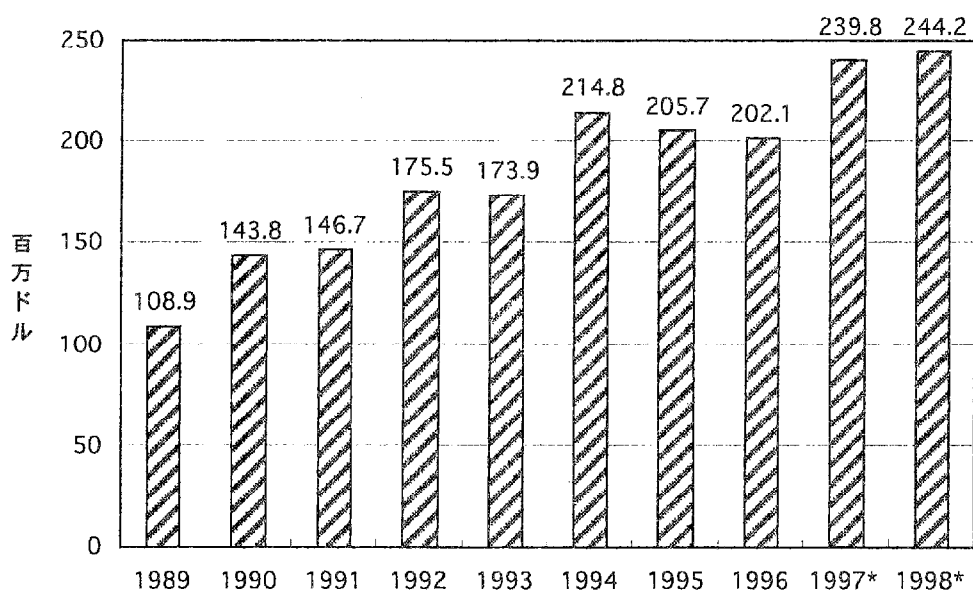
1994 年度	アルゼンティン	ブラジル	コロンビア	チリ	メキシコ	ペルー	ウルグアイ	ヴェネズエラ	計
生産	660,927	2,606,000	450,630	44,732	2,630,731	85,074	-	362,000	6,840,094
輸入	305,897	381,000	210,493	278,101	405,903	133,770	64,316	74,535	1,854,015
輸出	204,185	523,000	207,623	4,000	750,389	189	15,452	126,798	1,831,636
外観的消費 (生産+輸入+輸出)	762,639	2,464,000	453,500	318,833	2,286,245	218,655	48,864	309,737	6,862,473
人口 1 人当たりのプラスチック 消費 (kg)	23.4	15.8	11.7	22.6	25.0	9.3	15.6	14.1	17.9

資料提供：ALIPLAT (ラテンアメリカプラスチック工業協会)

表 6.3：ウルグァイ、プラスチック工業の総生産価値
(当時の 100 万ドルで計算)

年度	総生産価値	対前年度の変動
1989	108.9	-4.8%
1990	143.8	32.1%
1991	146.7	2.0%
1992	175.5	19.7%
1993	173.9	-0.9%
1994	214.8	23.5%
1995	205.7	-4.2%
1996	202.1	-1.7%
1997*	239.8	18.7%
1998*	244.2	1.8%

プラスチック工業の総生産価値



注：1997 年度と 1998 年度の総生産価値は 1999 年度の生産をベースとして、またプラスチック製品の工業製品価格指数とプラスチック部門の物量指数で調整した上で算出した。

ウルグァイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

表 6.4：ウルグァイ、プラスチック工業における VBP と VAB の推移

年度	VAB 100 万アメリカドル	全工業に対する割合	VBP 100 万アメリカドル	全工業に対する割合	VBP に対する VAB の割合
1988	44.0	2.1%	114.4	2.2%	38.5%
1989	46.1	2.2%	108.9	2.0%	42.3%
1990	64.9	2.7%	143.8	2.5%	45.1%
1991	65.3	2.2%	146.7	2.3%	44.5%
1992	85.2	2.9%	175.5	2.7%	48.6%
1993	85.9	2.9%	173.9	2.7%	49.4%
1994	102.2	3.3%	214.8	3.2%	47.6%
1995	96.5	2.6%	205.7	2.7%	46.9%
1996	94.8	2.5%	202.1	2.5%	46.9%

VAB／総付加価値

VBP／総生産価値

ウルグァイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

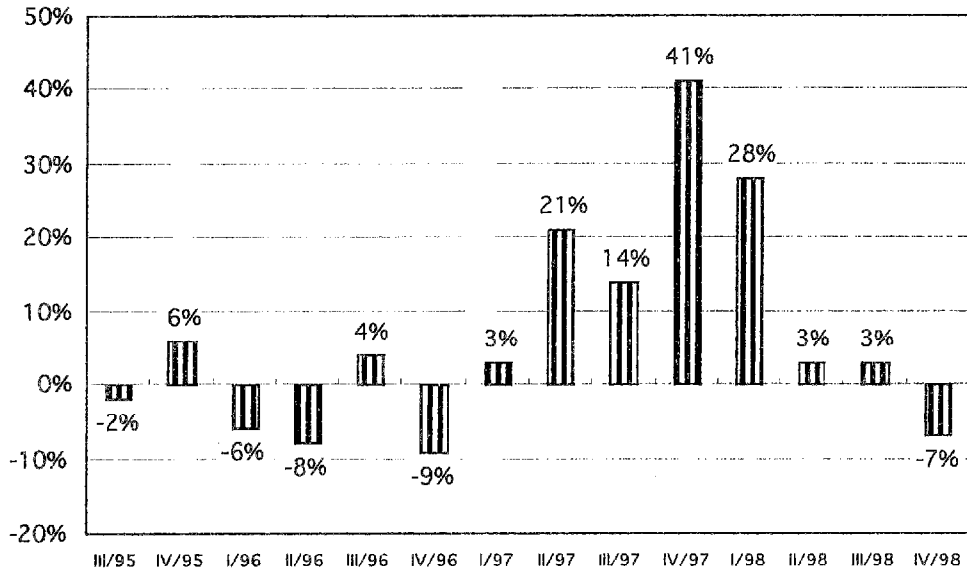
表 6.5：ウルグァイ、プラスチック工業の活動レベルの推移
(前年度同時期の物量指数の変動)

期間 (3 カ月単位)	基準物量指数 (1988 年度を 100 とする)	工業製品価格指数の変動
1994 年度の平均値	187.6	11.7%
95 年 1-3 月期	196.9	25.7%
95 年 4-6 月期	188.0	3.7%
95 年 7-9 月期	190.9	-2.2%
95 年 10-12 月期	229.7	5.7%
1995 年度の平均値	201.4	7.3%
96 年 1-3 月期	185.7	-5.7%
96 年 4-6 月期	173.8	-7.6%
96 年 7-9 月期	198.0	3.7%
96 年 10-12 月期	210.1	-8.5%
1996 年度の平均値	191.9	-4.7%
97 年 1-3 月期	190.8	2.8%
97 年 4-6 月期	209.9	20.8%
97 年 7-9 月期	226.6	14.4%
97 年 10-12 月期	296.9	41.3%
1997 年度の平均値	231.1	20.4%
98 年 1-3 月期	243.5	27.6%
98 年 4-6 月期	217.2	3.5%
98 年 7-9 月期	232.7	2.7%
98 年 10-12 月期	277.4	-6.6%
1998 年度の平均値	242.7	5.0%

ウルグァイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

プラスチック工業における活動レベルの推移

(前年度の同時期に対する物量指数の変動)



活動レベルの推移

3カ月単位での物量指数の平均

1988年度を100として計算

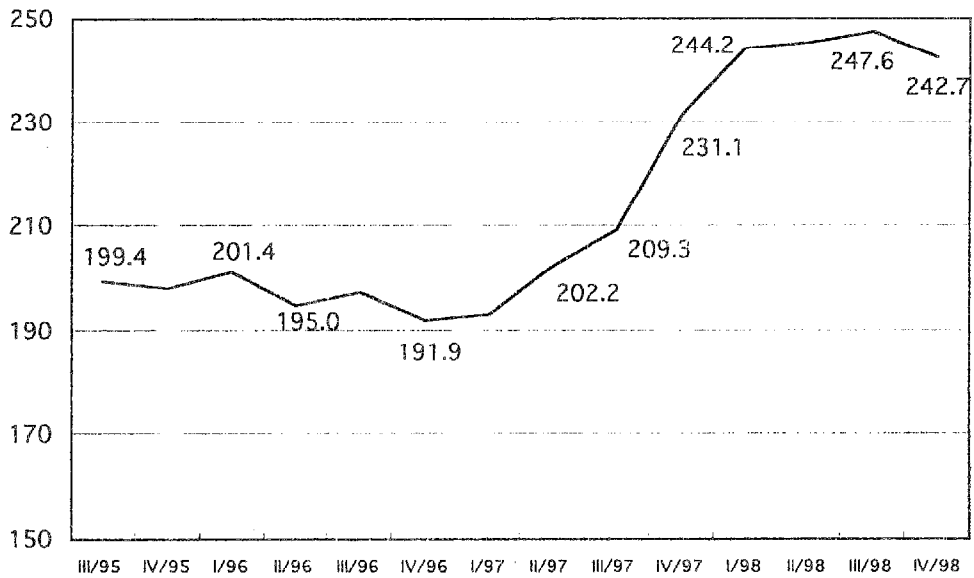


表 6.6：ウルグアイ、プラスチック工業の総供給と総需要（100 万ドル）

年度	生産	輸入	供給	輸出	外観的消費	生産に対する 輸出の割合	外観的消費に対する 輸入の割合
1993	173.9	41.2	215.1	10.6	204.6	6.1%	20.2%
1994	214.8	51.9	266.7	8.8	257.9	4.1%	20.1%
1995	205.7	62.8	268.5	14.2	254.4	6.9%	24.7%
1996	202.6	71.5	274.1	14.6	259.5	7.2%	27.6%
1997	209.8	85.1	24.9	16.2	308.7	6.8%	27.6%
1998	244.2	90.2	334.4	17.3	317.1	7.1%	28.4%

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。ウルグアイ中央銀行と国立統計研究所のデータを使用。

表 6.7：ウルグアイ、プラスチック工業における行き先別の輸出

国と地域	1996		1997		1998	
	ドル	%	ドル	%	ドル	%
アルゼンティン	6,258,655	42.9%	6,043,820	37.2%	9,185,038	53.0%
ブラジル	6,284,185	43.1%	7,270,152	44.7%	5,657,322	32.7%
パラグアイ	640,557	4.4%	723,207	4.5%	421,125	2.4%
南米の他の地域	399,671	2.7%	853,673	5.3%	1,161,547	6.7%
アメリカ合衆国	111,019	0.8%	43,772	0.3%	42,781	0.2%
EU	50,096	0.3%	22,671	0.1%	14,279	0.1%
その他	849,728	5.8%	1,290,367	7.9%	834,843	4.8%
計	14,593,911	100.0%	16,247,662	100.0%	17,316,935	100.0%

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。BROU とウルグアイ中央銀行のデータを使用。

表 6.8：ウルグアイ、プラスチック製品の輸出

	1996		1997		1998	
	US\$	%	US\$	%	US\$	%
39.15 プラスチックのくず、残り物、切りくず	225,880	1.5%	255,891	1.6%	287,997	1.7%
39.16 プラスチックの糸、棒、細棒、切り出し	25,852	0.2%	14,768	0.1%	240	0.0%
39.17 プラスチック管と付属品	274,729	1.9%	1,147,624	7.1%	1,192,799	6.9%
39.19 プラスチック板、薄板、プラスチックペーパー、ひも、粘着テープその他	249,112	1.7%	213,150	1.3%	267,084	1.5%
39.20 プラスチック板、薄板、プラスチックペーパー、ひも、粘着テープその他	5,582,699	38.3%	3,219,554	19.8%	2,037,056	11.8%
39.21 その他のプラスチック板、薄板、ペーパー、	1,168,622	8.0%	622,601	3.8%	826,715	4.8%
39.22 プラスチック製の食器その他の家庭用品と保健衛生用具、化粧用具	137,499	0.9%	318,802	2.0%	300,377	1.7%
39.23 運送用具、つまり容器、蓋、栓、カプセル、その他の密封用具	2,817,551	19.3%	5,393,495	33.2%	7,612,941	44.0%
39.24 プラスチック製の食器その他の家庭用品と保健衛生用具、化粧用具	1,632,714	11.2%	1,506,647	9.3%	1,656,879	9.6%
39.25 プラスチック製建設用具	1,255,498	8.6%	1,828,178	11.3%	2,006,263	11.6%
39.26 その他のプラスチック工業製品	1,223,755	8.4%	1,726,952	10.6%	1,128,584	6.5%
計	14,593,911	100.0%	16,247,662	100.0%	17,316,935	100.0%

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。BROU とウルグアイ中央銀行のデータを使用。

表 6.9：ウルグアイ、プラスチック工業の原産地別の輸入

国と地域	1996		1997		1998	
	ドル	%	ドル	%	ドル	%
アルゼンティン	23,502,781	32.9%	26,991,476	31.7%	33,227,714	36.8%
ブラジル	15,313,603	21.4%	15,788,824	18.6%	15,080,144	16.7%
パラグアイ	22,385	0.0%	94,357	0.1%	211,746	0.2%
南米の他の地域	3,591,464	5.0%	4,667,387	5.5%	3,258,778	3.6%
アメリカ合衆国	10,983,995	15.4%	11,086,315	13.0%	10,400,630	11.5%
EU	10,492,224	14.7%	15,876,951	18.7%	17,115,911	19.0%
その他	7,583,839	10.6%	10,562,280	12.4%	10,877,331	12.1%
計	71,490,291	100.0%	85,067,590	100.0%	90,172,254	100.0%

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。BROU とウルグアイ中央銀行のデータを使用。

表 6.10：ウルグアイ、プラスチック製品の輸入

		1996		1997		1998	
		U\$S	%	U\$S	%	U\$S	%
39.15	プラスチックのくず、残り物、切りくず	5,226	0.0%	31,416	0.0%	32,232	0.0%
39.16	プラスチックの糸、棒、細棒、切り出し	644,504	0.9%	645,142	0.8%	803,794	0.9%
39.17	プラスチック管と付属品	6,976,760	9.8%	7,497,604	8.8%	9,243,467	10.3%
39.18	床、壁、天井の上張り	1,022,917	1.4%	1,182,219	1.4%	1,119,903	1.2%
39.19	プラスチック板、薄板、ひも、粘着テープその他	3,013,974	4.2%	4,121,790	4.8%	5,831,886	6.5%
39.20	非プラスチックフォームで非強化、非層状配列、またその他の素材による強化、組み合わせなしの板、薄板、ペーパー、ひも	13,360,249	18.7%	15,814,291	18.6%	17,419,008	19.3%
39.21	その他のプラスチック板、薄板、ペーパー、ひも	2,588,984	3.6%	2,951,371	3.5%	2,699,578	3.0%
39.22	プラスチック浴槽、シャワー、洗面台、水洗トイレとその座部、栓、水槽、衛生用具	656,243	0.9%	735,025	0.9%	798,524	0.9%
39.23	運送用具つまり容器、蓋、栓、カプセル、その他の密封用具	25,458,164	35.6%	32,698,251	38.4%	30,767,675	34.1%
39.24	プラスチック製の食器その他の家庭用品と保健衛生用具、化粧品用具	3,670,547	5.1%	4,036,273	4.7%	4,131,441	4.6%
39.25	プラスチック製建設用具	667,813	0.9%	1,235,247	1.5%	1,377,286	1.5%
39.26	その他のプラスチック工業製品	13,424,910	18.8%	14,118,961	16.6%	15,947,460	17.7%
	計	71,490,291	100.0%	85,067,590	100.0%	90,172,254	100.0%

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。BROU とウルグアイ中央銀行のデータを使用。

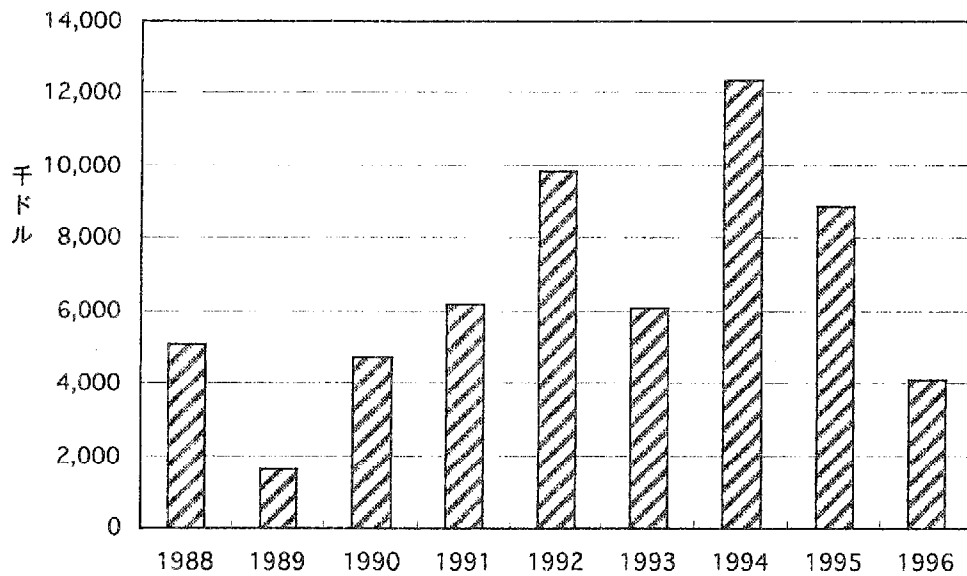
表 6.11：ウルグアイ、プラスチック工業における投資の推移（1000 ドル）

年度	FBKF（1000 アメリカドル）	VBP に対する FBKF の割合%	工業 FBKF に対する FBKF%
1988	5,063	4.4%	3.0%
1989	1,629	1.5%	1.0%
1990	4,727	3.3%	3.6%
1991	6,187	4.2%	3.6%
1992	9,825	5.6%	5.5%
1993	6,095	3.5%	2.7%
1994	12,359	5.8%	5.8%
1995	8,865	4.3%	2.4%
1996	4,120	2.0%	1.7%

FBKF／総固定資産形成

VBP／総生産価値

プラスチック工業の投資の推移



ウルグアイ工業会議の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

表 6.12：ウルグァイ、プラスチック工業における労働力と報酬の推移

年度	雇用数	変動	報酬 (1000 アメリカドル)	100 万アメリカドル 付加価値に対する報酬の割合
1990	5,030	8.9%	22.1	34.0%
1991	4,731	-5.9%	24.0	36.7%
1992	4,801	1.5%	31.7	37.2%
1993	4,352	-9.4%	35.9	41.7%
1994	4,410	1.3%	43.1	42.2%
1995	4,178	-5.3%	42.5	44.0%
1996	3,801	-9.0%	37.4	39.5%
1997*	3,964	4.3%	41.2	41.1%
1998*	3,909	-1.4%	41.8	40.7%

*推定の数値

ウルグァイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立統計研究所のデータを使用。

プラスチック工業における就労者の推移

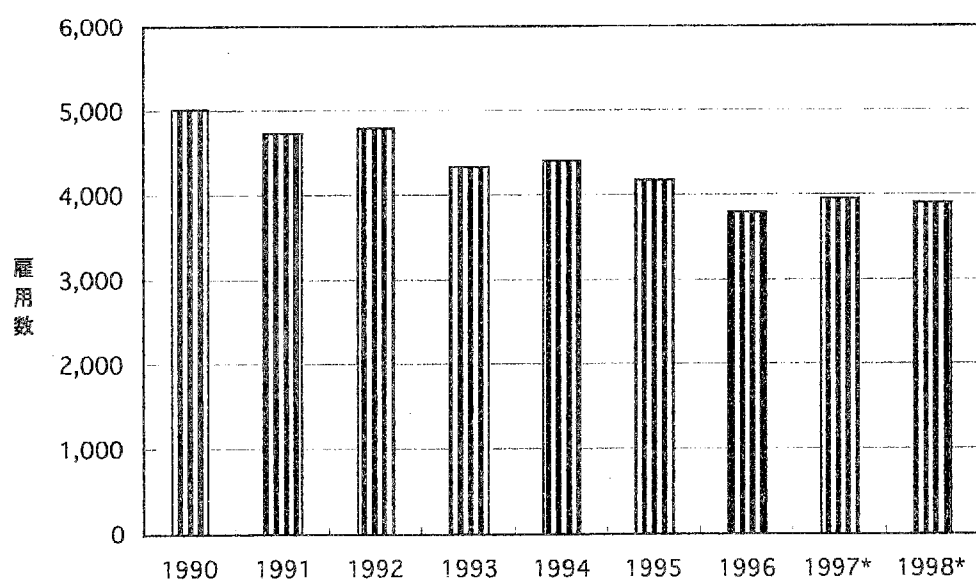


表 6.13：ウルグアイ、プラスチック工業のコスト構造（総生産価値の割合で計算）

	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996
総生産価値	100	100	100	100	100	100	100	100	100
総付加価値	38.5	42.3	45.1	44.5	48.6	49.4	47.6	46.9	46.9
報酬	13.9	16.6	15.4	16.4	18.1	20.6	20.1	20.7	18.5
雇用主拠出金	11.6	14.0	12.6	13.2	14.5	16.7	16.3	17.1	15.6
間接税	2.2	2.6	2.7	3.1	3.6	3.9	3.7	3.5	2.9
設備余剰	5.8	7.4	7.2	8.2	7.2	8.7	8.0	9.4	8.0
価値下落	15.8	15.2	20.0	18.1	21.4	18.3	17.8	14.2	17.6
	3.0	3.1	2.6	1.9	1.9	1.8	1.7	2.7	2.8
中間消費	61.5	57.7	54.9	55.5	51.4	50.6	52.4	53.1	53.1
原料と資材	47.1	41.7	37.9	41.3	35.1	35.8	37.1	36.3	37.4
容器	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1	0.9	0.7	0.8	0.5
燃料	0.7	0.4	0.4	0.4	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2
電力	2.2	2.4	2.3	2.6	2.7	1.9	2.1	2.0	1.8
その他の中間消費	10.7	12.4	13.4	10.3	12.1	11.7	12.3	13.9	13.1

ウルグアイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。国立とお計研究所のデータを使用。

表 6.14：ウルグァイ、プラスチック工業の主要価格の推移

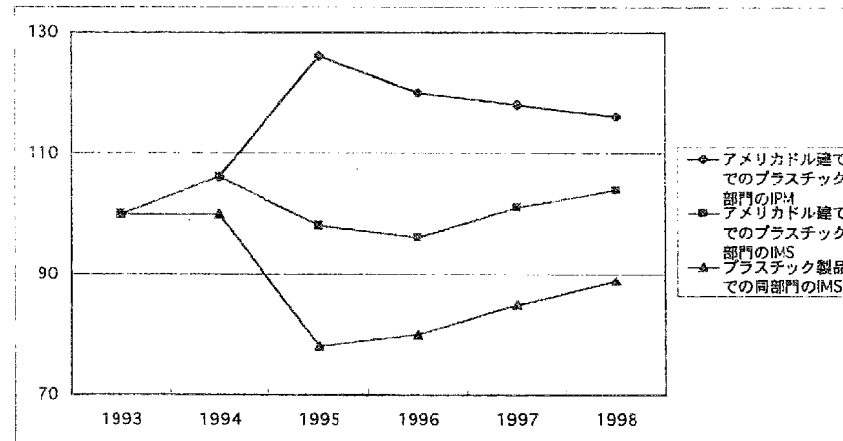
1993年度を100として計算

年度	プラスチック部門の IPM*	プラスチック部門のIMS**	ドル建てでの プラスチック部門の価格の 推移	ドル建てでの給与 の推移	プラスチック製品での 給与の推移
1993	100	100	100	100	100
1994	136	135	106	106	100
1995	202	158	126	98	78
1996	243	194	120	96	80
1997	283	242	118	101	85
1998	307	275	116	104	89

*国内製品の卸売価格指数

**給与平均指数

プラスチック部門の主要価格の推移



ウルグァイ工業会議所の経済顧問事務所が作成。ウルグァイ中央銀行と国立統計研究所のデータを使用。